

平成29年度 当初予算関連資料

平成29年度当初予算のポイント	1
平成29年度当初予算主要事業	13

平成29年3月

環境生活部

平成29年度当初予算のポイント

1 予算編成にあたっての基本的な考え方

平成29年度当初予算は、部の使命である3つの方向性を柱として、伊勢志摩サミットを通じた資産を引き継ぎ、県民の皆さん等との協創で進める安全で安心なまちづくりの取組、さまざまな分野における女性の活躍につながる取組、三重のもつ、日本人の精神性や豊かな伝統や文化を感じることができ、心豊かに暮らせる三重を創るための取組を推進するとともに、環境への負荷の少ない持続可能な社会づくりの取組等、「みえ県民カビジョン・第二次行動計画」に基づく施策の着実な推進が図れるよう、選択と集中により編成しました。

<環境生活部の使命>

- ・ 持続可能な社会に向けた環境問題への対応など、くらしの安全・安心の実感を高めます。
 - ・ 誰もが人として尊重され、「公」を担う主体として地域社会への参画を進めます。
 - ・ 三重の持つ魅力や多様性を感じる、文化の薫り高い生活の中で、心の豊かさを育みます。
- 「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム」のめざす姿の実現に向けて、県民の皆さん等さまざまな主体との協創による犯罪や交通事故のない安全で安心なまちづくりの取組を、市町と連携しながらモデル的に実施します。
- 良好な環境を将来の世代に継承していくため、低炭素社会の構築に向けた取組、大気環境・水環境の保全のための取組を着実に進め、環境への負荷が少ない持続可能な社会づくりに取り組みます。
- 循環型社会の構築に向け、環境負荷低減の観点から食品ロスの削減や地域での資源の有効活用の取組などにより、廃棄物の3Rと適正処理を推進します。また、不適正処理の未然防止や早期対応のため監視指導を行うとともに、不適正処理4事案については、平成34年度までに対策が完了するよう、着実に工事を進めます。

- 伊勢志摩サミットを受け開催した「WIT2016」における「Women in Innovation Summit 共同宣言」の具現化に向けて、女性の活躍につながるプロジェクトを発信するアワードを開催することや、男性の意識改革につながるフォーラムの開催等を通じて、企業・団体等における女性の活躍を可能とする職場環境を整備するなど、性別に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画の社会づくりを進めます。
- 三重が輩出した世界に誇る偉人、本居宣長をテーマとした「宣長サミット（仮称）」を開催するほか、県民の皆さんが多様な文化にふれ親しんだり、学びの機会を得ることで心豊かに暮らし、郷土に誇りと愛着を感じられるようにするため、県立文化施設において、さまざまな企画展を進めていきます。

2 主な重点項目

(1) 「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム」を具現化するための取組

((一部新) 「安全安心まちづくり事業」 予算額 3, 375千円の一部)

予算額 2, 400千円

県民の皆さん等さまざまな主体との協創による安全で安心な三重のまちづくりを総合的に推進していくため、「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム」の具現化に取り組むとともに、地域防犯力の向上を支援する取組をモデル的に実施します。

(2) 環境への負荷が少ない持続可能な社会づくり

①地球温暖化対策普及事業

予算額 3, 504千円

地球温暖化対策を着実に進めるため、平成23年度に策定した「三重県地球温暖化対策実行計画」や平成26年4月に施行した「三重県地球温暖化対策推進条例」に基づき、県民や事業者などあらゆる主体が、温室効果ガスの排出削減に向けて取り組む必要があることから、各主体における排出量の削減に向けた取組を促進します。

②低炭素社会づくり推進事業

予算額 1, 769千円

市町等と連携して電気自動車等の活用や省エネルギーに取り組み、家庭や事業所での二酸化炭素の排出を抑制するなど、低炭素なまちづくりを進めます。

- ③大気テレメータ維持管理事業 予算額 192,889千円
大気環境測定局の自動測定機器等の保守および更新を行い、大気汚染の状況をモニタリングするほか、排出ガス量が多い工場の常時監視をします。また、濃度上昇の際は予報等の発令を行い、大気環境の保全を図ります。
- ④自動車NOx等対策推進事業 予算額 8,115千円
NOx・PM法対策地域内において、自動車から排出される二酸化窒素および浮遊粒子状物質の排出量調査ならびに沿道のNOx調査を実施し、総量削減計画の進行管理等を行います。
- ⑤河川等公共用水域水質監視事業 予算額 33,281千円
公共用水域および地下水の水質常時監視を行うほか、伊勢湾に流入する汚濁負荷量(COD、窒素、りん)の総量規制に係る調査等を実施し、河川、海域等の水質保全を図ります。
- ⑥浄化槽設置促進事業 予算額 193,604千円
市町が浄化槽を設置する事業および浄化槽設置者に補助を行う事業等に対し助成を行い、生活排水処理施設の整備率の向上および水環境の保全を図ります。
- ⑦伊勢湾行動計画推進事業 予算額 574千円
伊勢湾の再生に向けて、市町が取り組む海岸漂着物対策事業に対し助成するとともに、「伊勢湾 森・川・海のクリーンアップ大作戦」をはじめとした発生抑制等の取組を実施します。

(3) 廃棄物の3Rと適正処理の推進

- ①「ごみゼロ社会」実現推進事業 予算額 12,570千円
ごみの発生・排出が極力抑制され、排出された不用物が、資源やエネルギー源として地域で最大限有効活用されるための取組を促進します。また、食品ロス削減を促進するため、食べきり運動等に取り組めます。
- ②(一部新)地域循環高度化促進事業 予算額 58,016千円
資源が最適な規模で循環利用される地域づくりに向けて、資源の性状や地域特性をふまえ、地域循環圏形成に係る取組の実現可能性調査を行います。また、食品廃棄物の有効活用に向けた取組を進めます。
- ③産業廃棄物処理責任の徹底促進事業 予算額 37,452千円
産業廃棄物の排出事業者に対して、電子マニフェストの活用率を高めるための支援を行うとともに、優良認定処理業者の活用を促進するなど、産

業廃棄物処理の環境負荷低減や、処理業者における処理状況の透明性の向上に繋がる取組を促進します。

④（一部新）PCB廃棄物適正管理推進事業

予算額 52,050千円

PCB廃棄物の保管事業者に対し、処理期限内に確実に適正に処理されるよう指導等を行います。また、未届けのPCB廃棄物等を把握するため、徹底した掘り起こし調査等を行います。

（4）産業廃棄物の不法投棄等の未然防止と是正措置の推進

①（一部新）不法投棄等の未然防止・早期発見推進事業

予算額 55,299千円

不法投棄の未然防止や早期発見を進めるため、市町、事業者、地域の活動団体等と連携した事業の実施や不法投棄監視カメラの活用に加え、迅速かつ効率的・効果的な監視・指導を行うため、新たにドローンを活用した測量システムを導入します。

②環境修復事業

予算額 3,322,706千円

生活環境保全上の支障等のある4つの産業廃棄物不適正処理事案（四日市市大矢知・平津、桑名市源十郎新田、桑名市五反田、四日市市内山）について、産廃特措法に基づく国の支援を得て、引き続き環境修復を進めます。また、行政代執行費用の徴収については、原因者の差押可能な財産の把握に努めるとともに、排出事業者等の責任追及を行います。

（5）WIT2016をふまえた女性活躍の推進

①みえの女性活躍推進事業

予算額 9,444千円

ポストサミットの取組として、女性の活躍につながるプロジェクトを発信するアワードを開催するとともに、さまざまな分野の女性人材の掘り起しやスキルアップ等を行い、女性活躍のロールモデル創出に取り組みます。

②地域女性活躍推進事業

予算額 5,962千円

女性活躍推進の機運醸成をより一層図るため、「女性の大活躍推進三重県会議」への加入促進に引き続き取り組むとともに、国や大学、地域経済団体等で構成する連絡会議を開催します。また、男性の意識改革等につながるフォーラムの開催や市町が実施する女性の活躍推進に資する取組を支援します。

③男女共同参画センター事業 予算額 8,196千円

三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」において、情報誌等による情報発信、各種セミナー等による研修・学習、フォーラム等による参画・交流、電話相談や調査研究を行い、男女共同参画意識の普及等を図ります。

④男女共同参画連絡調整事業 予算額 4,167千円

三重県男女共同参画審議会による外部的な評価を実施し、施策の総合的な推進につなげます。また、平成29年3月に策定する「第2次三重県男女共同参画基本計画（改定版）」の周知を行うとともに、市町に対して女性活躍推進法に基づく推進計画の策定等の取組が進むよう、働きかけや支援を行います。

また、ダイバーシティ社会の推進を図るため、推進方針の策定等を行います。

(6) 宣長サミットと多彩で魅力的な展示・公演等の開催

予算額 262,288千円

伊勢志摩サミットの開催により、「日本人の心のふるさと」三重への評価や関心の高まっているこの好機に、三重が輩出した世界に評価される偉人、本居宣長をテーマに「宣長サミット（仮称）」を開催します。総合博物館（MieMu）、美術館、斎宮歴史博物館において、三重の多様で豊かな自然や歴史・文化・美術史に輝く世界の巨匠たちの名作等をテーマとした魅力的な展覧会等を開催するとともに、文化会館や生涯学習センターにおいては、音楽や演劇、伝統芸能など、多彩で魅力的な文化芸術公演等を開催します。

【関連事業】

・（新）宣長サミット開催事業	予算額	3,939千円
＜事業実施期間：平成29年度＞		
・総合博物館展示等事業	予算額	102,129千円
・美術館展示等事業	予算額	88,141千円
・文化会館事業	予算額	47,491千円
・生涯学習センター事業	予算額	10,769千円
・斎宮歴史博物館展示・普及事業	予算額	9,819千円

3 事業の見直し

厳しい財政状況のもと、限られた経営資源の中で、事務事業の「選択と集中」を進め、1本の事業について廃止を行うなど、事業費の縮減を図りました。

	事業本数	事業費
廃止	1本	△1,053千円
リフォーム	16本	△23,078千円
休止	2本	△4,347千円
合計	19本	△28,478千円

「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム」を具現化するための取組

「県民力でつくる犯罪や交通事故のない安全で安心な三重」をめざして 【予算額2,400千円】

環境生活部くらし・交通安全課
224-2664

アクションプログラム

7つの重点

- 犯罪被害に遭いにくい生活環境の確保
- 子ども・女性・高齢者を犯罪から守る

- テロ対策の推進
- 「社会における安全安心の確保
- 薬物乱用の防止

- 交通事故ゼロ・飲酒運転ゼロをめざす
- 犯罪被害者等支援策の充実

県内の犯罪等の情勢

- ▽平成28年刑法犯認知件数(暫定):14,120件
- ▽平成28年犯罪率ワースト5市町(暫定):①川越町 ②鈴鹿市 ③四日市市 ④桑名市 ⑤津市
- ▽平成28年交通事故死者数:100人
- 9年連続で交通事故死者の半数以上を高齢者が占める



サミット開始に向けた自主防犯パトロール



薬物乱用防止キャンペーン



繁華街における夜間パトロール



県民



行政

協創による具現化

全国初

【取組概要】

アクションプログラムの7つの重点を受けて、テーマに沿った「市町の枠組みを超えた防犯モデル重点地区」を設定し、住民と行政が連携してソフト対策(意識づくり、地域づくり)とハード対策(環境づくり)に取り組む、地域の防犯力向上を支援するための取組

【補助事業の内容】

- ①防犯力向上メニュー(ソフト対策)例
地域安全マップ、防犯講座、広報啓発等
 - ②防犯環境強化メニュー(ハード対策)例
ドライブレコーダー、防犯カメラ等
- ※その他、補助事業とは別にモデル地区の防犯診断(1地区200千円)

【補助割合等】

- ・1地区上限1,000千円(2地区)
- ・県負担:事業費の1/3以内

犯罪者には市町の境界はない!

例) テーマ①

- 子ども・女性に対する犯罪等と街頭犯罪抑止(仮称)**
- ▽子ども、女性に対する性犯罪等の前兆となる声かけ、つきまといの未然防止
 - ▽自転車盗、車上ねらい等の街頭犯罪抑止
 - ▽青少年等による犯罪抑止

例) テーマ②

- 高齢者の見守りと交通事故防止(仮称)**
- ▽高齢者の徘徊等による事故防止、特殊詐欺被害防止
 - ▽交通事故多発地域での安全対策

例) テーマ③

- 県境における犯罪抑止とテロ対策(仮称)**
- ▽県境で発生する犯罪の抑止
 - ▽他県からの犯罪流入防止
 - ▽ソフトターゲット周辺地域の防犯対策をテロ対策につなげる取組

横展開

【市町】 モデル事業をきっかけとして、市内の他地域へ展開

市町間の連携力向上→犯罪抑止力の向上

【県】 モデル地区の取組を先行事例として県内他市町へ共有

することで、県内他市町への展開を支援

環境への負荷が少ない持続可能な社会づくり

【予算額：439,045千円】

環境生活部 大気・水環境課 224-2380
地球温暖化対策課 224-2368

良好な環境を将来の世代に継承していくため、県民一人ひとりが企業などのさまざまな主体がその活動によって生じる環境への負荷をできる限り抑制するなど、持続可能な社会の実現に向けた取組が求められています。



低炭素社会の構築
【10,582千円】

地球温暖化対策普及事業
【3,504千円】

COP21で締結された「パリ協定」の発効を受け、地球温暖化対策を着実に進めるため、「三重県地球温暖化対策実行計画」や「三重県地球温暖化対策推進条例」に基づき、県民や事業者による排出量の削減取組を促進します。



低炭素社会づくり推進事業
【1,769千円】

市町等と連携して電気自動車等の活用や省エネルギー（家庭・事業所）に取り組み、低炭素なまちづくりを進めます。



環境行動促進事業
【5,309千円】

地球温暖化防止活動推進センターを拠点として、家庭での省エネ手法等に関する講座などの充実を図り、地球温暖化防止活動推進員による普及活動を進めます。

大気環境の保全
【201,004千円】

大気テレメータ維持管理事業
【192,889千円】

大気環境測定局において大気汚染の状況をモニタリングするほか、排出ガス量が多い工場の常時監視をします。また、濃度上昇の際は、予報等の発令を行います。

PM2.5等の監視

自動車NOx等対策推進事業
【8,115千円】

NOx・PM法対策地域内において、自動車から排出される二酸化窒素等の排出量調査ならびに沿道の環境調査を実施し、総量削減計画の進行管理を行います。



水環境の保全
【227,459千円】

河川等公共用水域水質監視事業
【33,281千円】

河川、海域、地下水の水質常時監視を行うほか、伊勢湾に流入する汚濁負荷量の調査等を実施します。

浄化槽設置促進事業
【193,604千円】

市町が実施する浄化槽設置整備事業に対し助成を行い、生活排水処理施設の整備率の向上を図ります。

伊勢湾行動計画推進事業
(海岸漂着物対策) 【574千円】

「伊勢湾 森・川・海のクリーンアップ大作戦」をはじめとした伊勢湾再生に向けた取組を実施します。



地球環境の保全と地域の環境保全

廃棄物の3Rと適正処理の推進

(予算額160,088千円)

環境生活部廃棄物対策局
廃棄物・リサイクル課 224-3310

3Rと地域循環圏形成の推進

「こみゼロ社会」実現推進事業 (予算額 12,570千円)
(一部新) 地域循環高度化促進事業 (予算額 58,016千円)

廃棄物の3R(リデュース、リユース、リサイクル)を進めるとともに、地域で循環可能な資源を出来る限り地域内で循環する取組を進め、天然資源の使用抑制と環境負荷低減を図ります。

食品ロス削減(新規)

食べられるのに食われてしまう「食品ロス」の削減を図るため、「もったいない市」の開催や食生活の改善等の取組を進めます。



もったいない市 (新庄外等の食品ロス)

地域循環圏の形成

食品廃棄物、プラスチック類などの循環資源について、県内でもより高度に利用するため、実証可能性調査等のモデル的な取組を行います。



食品廃棄物の資源利活用 プラスチックの資源利用

天然資源

製品の製造、販売



都市

製品の使用、消費

廃棄物の適正処理



再資源化

回収

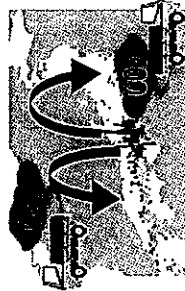
廃棄物適正処理の推進

産業廃棄物処理責任の徹底促進事業 (予算額 37,452千円)
(一部新) PCB廃棄物適正管理推進事業 (予算額 52,050千円)

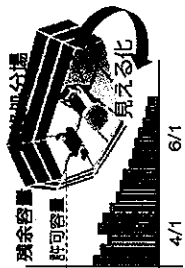
産業廃棄物処理の透明性の向上やPCB廃棄物の早期処理に取り組みとで、廃棄物の適正処理を推進し、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図ります。

産業廃棄物処理の透明性の向上

産業廃棄物処理の環境負荷低減に向けた啓発と、処理業者における処理状況の透明性の向上を図ります。



県内発生産廃の移動



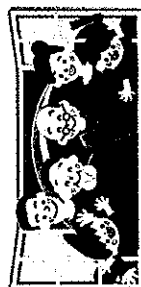
4/1 6/1 処理状況の公開

PCB廃棄物の早期処理(新規)

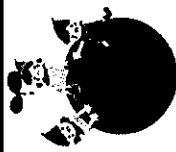
処理期限までに確実に適正に処理されるよう、PCB廃棄物の保管実態を把握し、早期処理に向けた指導を行います。



PCB含有廃トランス



循環型社会の構築



産業廃棄物の不法投棄等の未然防止と是正措置の推進 (予算額3,378,005千円)

環境生活部廃棄物対策局
 廃棄物監視・指導課
 224-2388
 224-2483
 環境生活部
 廃棄物対策局
 廃棄物監視・指導課
 224-2388
 224-2483

不法投棄を許さない社会づくりの推進

(一部新) 不法投棄等の未然防止・早期発見推進事業 (予算額 55,299千円)

県民、事業者、市町など多様な主体と連携し、不法投棄等の未然防止や早期発見を図り、不法投棄を許さない社会づくりを推進します。

ドローンの活用 (新規)

不法投棄現場等の全体像を把握するため、ドローンを用いた測量システムを構築します。



多様な主体との連携

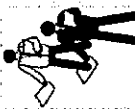
市町や事業者との協定や、監視パトロール活動等を実施している自治会への支援により、不法投棄等に対する幅広い監視体制を構築します。



協定締結式

啓発活動

全国ごみ不法投棄防止監視ウィーク及び環境月間を中心に、街頭やラジオ等による啓発活動を実施します。



監視カメラの活用等

不法投棄監視カメラ等の活用や、民間警備会社の巡回パトロール(委託)により、不法投棄等の未然防止を図ります。



行政代執行による環境修復

環境修復事業 (予算額 3,322,706千円)

生活環境保全上の支障等のある4事業について、産廃特措法による国の支援を得て、引き続き環境修復を進めていきます。



四日市市内山事業 (整形覆土工事の状態)

桑名市源十郎新田事業 (事業期間 H25~H34)

PCBやVOCを含む廃油の拡散防止を図りつつ、一部掘削を伴う廃油の回収・処理を実施します。

【H29年度内容】

引き続き、廃油回収処理を行うとともに、後期対策工事に向けた検討を進めます。

四日市市大矢知・平津事業 (事業期間 H24~H34)

廃棄物の飛散・流出防止等のため、覆土工事及び雨水排水対策を実施します。

【H29年度内容】

中溜池側及び西水路側の調整池・管理用道路の設置工事等を実施します。

桑名市五反田事業 (事業期間 H13~H34)

地下水の浄化措置を継続しつつ、1,4-ジオキサンの高濃度箇所の掘削・除去を実施します。

【H29年度内容】

引き続き、掘削・除去にかかる工事を進めるとともに、さらなる揚水浄化対策を推進します。

四日市市内山事業 (事業期間 H18~H31)

霧状酸化剤注入対策を実施した後、雨水浸透防止等のため整形覆土工事を実施します。

【H29年度内容】

引き続き、整形覆土工事を進めます。



不法投棄のない安全・安心な社会



WIT2016をふまえた女性活躍の推進

【予算額 27,769千円】

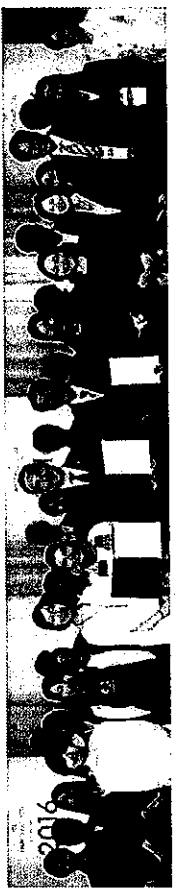
環境生活部 男女共同参画・NPO課
224-2225

伊勢志摩サミットの成果を継承し発展させるため、今年度開催した「WIT2016」にて発出された共同宣言を具現化する取組を進め、地方創生へつなげるとともに、県民一人ひとりが性別に関わらず、男女が共に責任を担い活躍できる男女共同参画社会の実現をめざします。

WIT2016 ~ WIT共同宣言 ~

WOMEN IN INNOVATION SUMMIT

【自ら行動する女性の宣言】・女性自らのチャレンジ
【各界リーダーの宣言】・能力を最大限発揮できる環境づくり
【知事の宣言】・男性が変わる・働き方を変える



～宣言の具現化をめざして～

重点取組

みえの女性活躍推進事業 944千円

ポストサミットの取組として、女性の活躍につながるプロジェクトを発信するアワードを開催するとともに、さまざまな分野の女性人材の掘り起しやスキルアップ等を行い、女性活躍のロールモデル創出に取り組みます。

＜アワード＞

- ・ロールモデルとして、さまざまな分野の女性に光をあてる取組です。
- ・農業女子など一次産業に関わる女性
- ・企業で働く事務系女子
- ・女性起業家
- ・地域活動で活躍している女性 など



みえの輝く女子

みえの女子活躍推進事業

女性活躍の推進の機運醸成をより一層図るため、「女性の活躍推進三重県会議」への加入促進に取り組むとともに、男性の意識改革等に、つながるフォーラムの開催や市町が実施する女性の活躍推進に資する取組を支援します。



男女共同参画センター事業 8196千円

「男女共同参画センター プレンテみえ」において、男女共同参画意識の普及等を図ります。

男女共同参画連絡調整事業 4167千円

「第2次三重県男女共同参画基本計画(改定版)」の周知を行うとともに、市町に対して女性活躍推進法に基づく推進計画の策定等の取組が進むよう、働きかけや支援を行います。

また、ダイバーシティ社会の推進を図るため、推進方針の策定等を行います。



本居宣長サミットと多彩で魅力的な展示・公演等の開催【予算額 262,288千円】

★本居宣長サミットの開催 【3,939千円】
日本が世界に向けて新たな一歩を踏み出そうとしていた18世紀後半に「日本人の心や価値観」を追究した本居宣長。
伊勢志摩サミットの開催により、「日本人の心のふるさと」三重への評価や関心が高まっているこの好機に、三重が輩出した世界に評価される偉人、本居宣長をテーマに「宣長サミット(仮称)」を開催します。

- 開催概要**
- ◇日時：平成29年10月14日(土)
 - ◇会場：総合文化センター多目的ホール
 - ◇内容：基調講演※およびパネルディスカッション※等
 - ◇講演：寺島実郎さん(日本総合研究所 会長)
 - ◇対象：国内外研究者、学者、教員、県民の方
 - ※1：講演のタイトルは未定です
 - ※2：パネルには、宣長研究などの第一線で活躍されているの方々をお招きします



寺島実郎さん

しき場のやまところを人とばし
朝日にはふ山さくら花



本居宣長
六十一歳自画像

- ◇宣長、宣長を輩出した三重を国内外へ発信
- ◇郷土みえへの愛着、誇りの更なる高まり
- ◇次世代の育成

☆多彩で魅力的な展示・公演等の開催

・総合博物館、美術館、斎宮歴史博物館において、三重の多様で豊かな自然や歴史・文化・美術史に輝く世界の巨匠たちの名作等をテーマとした魅力的な展覧会等を開催します。
・文化会館においては、音楽や演劇、伝統芸能など、多彩で魅力的な文化芸術公演等、生涯学習センターでは、魅力的な講演会等を開催します。(※図中の展覧会等の名称は全て仮称です)

○総合博物館展示等事業

【102,129千円】
県の駄ひモカを紹介して、みて、さわって、おぼかハバダグイ
人気の高い鉄道を中心とした「たのしい三重のりもの」全国の発掘調査成果発表「発掘された日本列島2017」東京五輪に向け「2020年東京オリンピック・パラリンピックがやってくる」といった多彩な展覧会を開催

カモシカ展では、日中国交正常化を記念して中国から贈られた「たのたのかん」とランタンの複製も応援！
その返礼として、日本からは、特別天然記念物のカモシカを贈りました



○美術館展示等事業

【88,141千円】
★美術館は、開館35周年を迎えます！
「蕭白、モネ、シャガール」一挙公開！ベストオブコレクション
風を受けて動く人工生物「テオ・ヤンセン展」
三重の生んだ偉大な国学者である宣長を、絵画や書などを通じて紹介する「本居宣長展」
日本の美の再発見「石元泰博「桂」の系譜展」
県ゆかりの人気作家「tupera tupera ようこそ絵本ファンクラブ」などを開催！

テオヤンセン展では、実際に動くところもご覧いただけます！



○文化会館事業

【47,491千円】
クラシックを気軽に楽しむ「久石譲指揮 新日本フィル」や「日本センチュリー ドラゴンクエストスペシャル」
人気の松竹大歌舞伎「八代目中村芝翫 襲名披露」
伝統ある「ハンガリー国立歌劇場オペラ「こうもり」」などの多彩で魅力的な文化芸術公演を開催します。

○生涯学習センター事業

【10,769千円】
漫画「アルマエ・ロメエ」の作者ヤマザキマリさんや新書「生物と無生物のあいだ」が話題となった福岡伸一さんの講演会など、生涯学習に資する各種の事業を展開します。

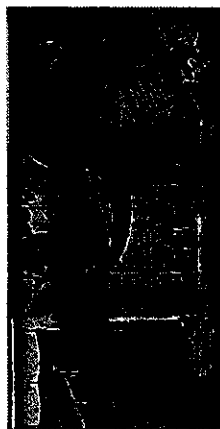


久石譲さん (久石譲の作曲者) 中村芝翫さん ヤマザキマリさん
福岡伸一さん

○斎宮歴史博物館展示・普及事業

【9,819千円】
春には「光源氏が愛したバラー日本人とバラの歴史ー」夏休み期間が「なるほど！発見！斎宮ー斎宮で自由研究ー」秋は人気の「災いはモノガととも」病氣から天変地異までといった展示を開催します。

「康成妖怪調伏之図」歌川重宣
国立歴史民俗博物館蔵



平成29年度当初予算主要事業

環境生活部

電話番号	部長	224-2213
	廃棄物対策局長	224-3360
	副部長	224-2620
	環境担当次長	224-2305
	人権・社会参画・生活安全担当次長	224-2468
	廃棄物対策局次長	224-2375

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・電話番号
<p>《政策名：防災・減災》</p> <p>〈施策名：(111) 災害から地域を守る人づくり〉</p> <p>1 災害ボランティア支援等事業 6,949千円 【(11103) 災害ボランティアの活動環境の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) 大規模災害時に設置する「みえ災害ボランティア支援センター」の初動経費を負担するとともに、大規模災害時に支援活動を行うNPOに対して活動経費を支援します。</p>	<p>男女共同参画・NPO課 (222-5981)</p>
<p>〈施策名：(112) 防災・減災対策を進める体制づくり〉</p> <p>1 私立学校校舎等耐震化整備費補助金 2,000千円 【(11206) 教育施設の防災対策】 (第10款 教育費 第8項 私学振興費 1私学振興費) 私立学校における屋内運動場等の天井等落下防止対策事業に対して助成を行い、安心して学べる環境の整備を促進します。</p>	<p>私学課 (224-2161)</p>
<p>《政策名：暮らしの安全を守る》</p> <p>〈施策名：(141) 犯罪に強いまちづくり〉</p> <p>(一部新) 1 安全安心まちづくり事業 3,375千円 【(14101) みんなで進める犯罪抑止活動と犯罪被害者等支援の充実・強化】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) 県民の皆さん等さまざまな主体との協創による安全で安心な三重のまちづくりを総合的に推進していくため、「安全で安心な三重のまちづくりアクションプログラム」の具現化に取り組むとともに、地域防犯力の向上を支援する取組をモデル的に実施します。</p>	<p>くらし・交通安全課 (224-2664)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>(施策名：(142) 交通事故ゼロ、飲酒運転0（ゼロ）を めざす安全なまちづくり)</p>	
<p>1 交通安全運動推進事業 6,518千円 【(14201) 交通安全意識と交通マナーの向上に向けた啓発・教育 の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 2交通安全対策費) 「第10次三重県交通安全計画」をふまえ、関係機関・団体と連携 して年間を通じて交通安全運動を展開するとともに、全ての座席の シートベルト着用の徹底や交通事故発生割合の高い地域における重 点的な啓発を行うなど、効果的に交通事故防止対策を実施します。</p>	<p>くらし・交通安 全課 (224-2410)</p>
<p>2 交通安全研修センター管理運営事業 40,025千円 【(14201) 交通安全意識と交通マナーの向上に向けた啓発・教育 の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 2交通安全対策費) 三重県交通安全研修センターにおいて、交通安全教育機器を活用 して、幼児から高齢者まで幅広い県民を対象にした参加・体験・実 践型の交通安全教育を効果的に実施するとともに、交通安全教育指 導者の養成・資質向上に取り組みます。</p>	<p>くらし・交通安 全課 (224-2410)</p>
<p>3 交通弱者の交通事故防止事業 1,983千円 【(14201) 交通安全意識と交通マナーの向上に向けた啓発・教育 の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 2交通安全対策費) 高齢者の交通事故を防止するため、老人クラブ等で交通安全活動 を行う交通安全シルバーリーダーを育成し、その活動を支援すると ともに、関係機関・団体が連携した高齢者宅訪問モデル事業を実施 します。</p>	<p>くらし・交通安 全課 (224-2410)</p>
<p>4 飲酒運転^{ゼロ}をめざす推進運動事業 5,952千円 【(14202) 飲酒運転0（ゼロ）をめざす教育・啓発および再発防 止対策の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 2交通安全対策費) 「三重県飲酒運転0をめざす基本計画」をふまえ、教育および知 識の普及・啓発や飲酒運転違反者に対するアルコール依存症に関す る受診義務通知および飲酒運転とアルコール問題に関する相談など により、飲酒運転の根絶を図ります。</p>	<p>くらし・交通安 全課 (224-2410)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>〈施策名：(143) 消費生活の安全の確保〉</p>	
<p>1 消費者啓発事業 19,946千円 【(14301) 自主的かつ合理的な消費活動への支援】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 7 消費生活事業費) 「みえ・くらしのネットワーク」に参画する消費者団体、事業者団体のほか、関係機関、消費者啓発地域リーダー等の多様な主体と連携した啓発活動や、講演会、シンポジウムの開催、シネアド等により、多様な年代層への消費者啓発・消費者教育を推進します。</p>	<p>くらし・交通安全課 (224-2400)</p>
<p>2 消費者行政推進事業 28,585千円 【(14301) 自主的かつ合理的な消費活動への支援】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 7 消費生活事業費) 市町の消費生活相談員等を対象に勉強会を開催し、相談員の資質向上を図るほか、消費生活相談員資格取得講座を開催し、相談員有資格者を確保します。また、消費者行政推進補助金等により市町の消費行政の推進、相談体制の充実を支援します。</p>	<p>くらし・交通安全課 (224-2400)</p>
<p>3 相談対応強化事業 22,659千円 【(14302) 消費者被害の救済、適正な取引の確保】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 7 消費生活事業費) 県消費生活センターに消費生活相談員を配置するとともにその資質の向上を図り、消費者からの消費生活相談に対応し、解決方法などの助言やあっせん、情報提供を行います。また、多重債務に関する相談には、多重債務者相談連携システムを活用して適切に対応します。</p>	<p>くらし・交通安全課 (224-2400)</p>
<p>4 事業者指導事業 5,839千円 【(14302) 消費者被害の救済、適正な取引の確保】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 7 消費生活事業費) 適正な商取引、商品表示等が行われるよう、関係部局、関係機関、他県とも連携し、「特定商取引に関する法律」や「不当景品類及び不当表示防止法」に基づいて、事業者指導を行います。</p>	<p>くらし・交通安全課 (224-2400)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
《政策名：環境を守る》	
〈施策名：(151) 地球温暖化対策の推進〉	
<p>1 地球温暖化対策普及事業 3,504千円 【(15101) 温室効果ガス排出削減の取組推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3環境指導費) 地球温暖化対策を着実に進めるため、平成23年度に策定した「三重県地球温暖化対策実行計画」や平成26年4月に施行した「三重県地球温暖化対策推進条例」に基づき、県民や事業者などあらゆる主体が、温室効果ガスの排出削減に向けて取り組む必要があることから、各主体における排出量の削減に向けた取組を促進します。</p>	地球温暖化対策課 (224-2368)
<p>2 低炭素社会づくり推進事業 1,769千円 【(15102) 電気自動車等を活用した温暖化対策の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3環境指導費) 市町等と連携して電気自動車等の活用や省エネルギーに取り組む、家庭や事業所での二酸化炭素の排出を抑制するなど、低炭素なまちづくりを進めます。</p>	地球温暖化対策課 (224-2368)
<p>3 環境経営促進事業 5,345千円 【(15103) 地球温暖化対策の普及啓発の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費) 事業者の自主的な温室効果ガス排出削減の取組を進めるため、M-EMSの普及拡大を図るなど環境経営の取組を促進します。</p>	地球温暖化対策課 (224-2368)
<p>4 環境行動促進事業 5,309千円 【(15103) 地球温暖化対策の普及啓発の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費) 家庭における温室効果ガスの排出削減を図るため、地球温暖化防止活動推進センターを拠点として、具体的な省エネ手法等に関する講座などの内容の充実を図りながら、地球温暖化防止活動推進員等による普及啓発活動を進めます。</p>	地球温暖化対策課 (224-2368)
<p>5 環境学習情報センター運営事業 40,041千円 【(15104) 環境教育の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 1環境総務費) 環境教育を推進するため、環境学習情報センターを拠点に、他団体との連携を図りながら、環境講座やイベント等を開催し、普及啓発を進めます。</p>	地球温暖化対策課 (224-2368)

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>〈施策名：(152) 廃棄物総合対策の推進〉</p>	
<p>1 「ごみゼロ社会」実現推進事業 12,570千円 【(15201) ごみゼロ社会の実現】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費) ごみの発生・排出が極力抑制され、排出された不用物が、資源やエネルギー源として地域で最大限有効活用されるための取組を促進します。また、食品ロス削減を促進するため、食べきり運動等に取り組みます。</p>	<p>廃棄物・リサイクル課 (224-3310)</p>
<p>(一部新) 2 地域循環高度化促進事業 58,016千円 【(15202) 産業廃棄物の3Rの推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費) 資源が最適な規模で循環利用される地域づくりに向けて、資源の性状や地域特性をふまえ、地域循環圏形成に係る取組の実現可能性調査を行います。また、食品廃棄物の有効活用に向けた取組を進めます。</p>	<p>廃棄物・リサイクル課 (224-2385)</p>
<p>3 産業廃棄物処理責任の徹底促進事業 37,452千円 【(15203) 廃棄物処理の安全・安心の確保】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費) 産業廃棄物の排出事業者に対して、電子マニフェストの活用率を高めるための支援を行うとともに、優良認定処理業者の活用を促進するなど、産業廃棄物処理の環境負荷低減や、処理業者における処理状況の透明性の向上に繋がる取組を促進します。</p>	<p>廃棄物・リサイクル課 (224-3310)</p>
<p>(一部新) 4 PCB廃棄物適正管理推進事業 52,050千円 【(15203) 廃棄物処理の安全・安心の確保】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費) PCB廃棄物の保管事業者に対し、処理期限内に確実に適正に処理されるよう指導等を行います。また、未届けのPCB廃棄物等を把握するため、徹底した掘り起こし調査等を行います。</p>	<p>廃棄物・リサイクル課 (224-3310)</p>
<p>(一部新) 5 不法投棄等の未然防止・早期発見推進事業 55,299千円 【(15203) 廃棄物処理の安全・安心の確保】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費) 不法投棄の未然防止や早期発見を進めるため、市町、事業者、地域の活動団体等と連携した事業の実施や不法投棄監視カメラの活用に加え、迅速かつ効率的・効果的な監視・指導を行うため、新たにドローンを活用した測量システムを導入します。</p>	<p>廃棄物監視・指導課 (224-2388)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>6 環境修復事業 3,322,706千円 【(15204) 不適正処理の是正措置の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 2 廃棄物対策費) 生活環境保全上の支障等のある4つの産業廃棄物不適正処理事案(四日市市大矢知・平津、桑名市源十郎新田、桑名市五反田、四日市市内山)について、産廃特措法に基づく国の支援を得て、引き続き環境修復を進めます。また、行政代執行費用の徴収については、原因者の差押可能な財産の把握に努めるとともに、排出事業者等の責任追及を行います。</p>	<p>廃棄物適正処理 プロジェクトチ ーム (224-2483)</p>
<p>〈施策名：(154) 大気・水環境の保全〉</p>	
<p>1 大気テレメータ維持管理事業 192,889千円 【(15401) 大気・水環境への負荷の削減】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費) 大気環境測定局の自動測定機器等の保守および更新を行い、大気汚染の状況をモニタリングするほか、排出ガス量が多い工場の常時監視をします。また、濃度上昇の際は予報等の発令を行い、大気環境の保全を図ります。</p>	<p>大気・水環境課 (224-2380)</p>
<p>2 河川等公共用水域水質監視事業 33,281千円 【(15401) 大気・水環境への負荷の削減】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費) 公共用水域および地下水の水質常時監視を行うほか、伊勢湾に流入する汚濁負荷量(COD、窒素、りん)の総量規制に係る調査等を実施し、河川、海域等の水質保全を図ります。</p>	<p>大気・水環境課 (224-2382)</p>
<p>3 自動車NO_x等対策推進事業 8,115千円 【(15402) 自動車環境対策の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費) NO_x・PM法対策地域内において、自動車から排出される二酸化窒素および浮遊粒子状物質の排出量調査ならびに沿道のNO_x調査を実施し、総量削減計画の進行管理等を行います。</p>	<p>大気・水環境課 (224-2380)</p>
<p>4 浄化槽設置促進事業 193,604千円 【(15403) 生活排水対策の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費) 市町が浄化槽を設置する事業および浄化槽設置者に補助を行う事業等に対し助成を行い、生活排水処理施設の整備率の向上および水環境の保全を図ります。</p>	<p>大気・水環境課 (224-3145)</p>
<p>5 伊勢湾行動計画推進事業 574千円 【(15404) 伊勢湾の再生に向けた取組の推進】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 3 環境指導費) 伊勢湾の再生に向けて、市町が取り組む海岸漂着物対策事業に対し助成するとともに、「伊勢湾 森・川・海のクリーンアップ大作戦」をはじめとした発生抑制等の取組を実施します。</p>	<p>大気・水環境課 (224-2382)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>6 環境試験研究管理事業 44,726千円 【(15405) 環境保全のための調査研究成果の還元】 (第4款 衛生費 第6項 環境保全費 6 環境試験研究費) 環境保全に係る調査研究において精確かつ迅速な試験、検査を行うため、分析機器の保守点検および修理、更新および職員研修等を行い、精度維持と技術力の向上を図ります。</p>	<p>大気・水環境課 (224-2380)</p>
<p>《政策名：人権の尊重と多様性を認め合う社会》</p>	
<p>〈施策名：(211)人権が尊重される社会づくり〉</p>	
<p>1 人権施策総合推進事業 2,474千円 【(21101) 人権が尊重されるまちづくりの推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4 人権施策推進費) 人権が尊重される社会を実現していくため、「第三次人権が尊重される三重をつくる行動プラン」に基づき、人権施策の進捗管理を行い、人権尊重の視点に立った行政を推進します。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p>
<p>2 人権文化のまちづくり創造事業 802千円 【(21101) 人権が尊重されるまちづくりの推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4 人権施策推進費) 人権が尊重されるまちづくりの取組が県内全域において展開されるよう、地域の団体等が主体的に開催する研修会等に講師を派遣し、地域の取組状況やニーズに応じた支援を行います。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p>
<p>3 隣保館運営費等補助金 252,940千円 【(21101) 人権が尊重されるまちづくりの推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4 人権施策推進費) 市町が設置する隣保館において、相談事業、啓発および広報活動、地域交流などの隣保事業が推進されるよう支援します。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p>
<p>4 人権啓発事業 22,440千円 【(21102) 人権啓発の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4 人権施策推進費) 県民一人ひとりの人権意識の高揚を図るため、講演会等の開催やスポーツ組織と連携して啓発に取り組むなど、多様な啓発活動を展開します。また、地域の実情に応じた啓発活動を展開することができるよう、市町の取組に対する支援を行います。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p>
<p>5 地域人権相談支援事業 250千円 【(21104) 人権擁護の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 4 人権施策推進費) 人権に関する相談に適切に対応できるよう、人権に関わる相談員等を対象とした講座を開催し、資質向上を支援します。また、相談機能の向上や連携の強化につなげていくため、相談員等の交流会を開催し、情報共有や意見交換を行います。</p>	<p>人権課 (224-2278)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>〈施策名：(212) あらゆる分野における女性活躍の推進〉</p>	
<p>1 男女共同参画連絡調整事業 4,167千円 【(21201) 政策・方針決定過程への女性の参画】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) 三重県男女共同参画審議会による外部的な評価を実施し、施策の総合的な推進につなげます。また、平成29年3月に策定する「第2次三重県男女共同参画基本計画(改定版)」の周知を行うとともに、市町に対して女性活躍推進法に基づく推進計画の策定等の取組が進むよう、働きかけや支援を行います。 また、ダイバーシティ社会の推進を図るため、推進方針の策定等を行います。</p>	<p>男女共同参画・ NPO課 (224-2225)</p>
<p>2 男女共同参画センター事業 8,196千円 【(21202) 男女共同参画に関する意識の普及と教育の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) 三重県男女共同参画センター「フレンテみえ」において、情報誌等による情報発信、各種セミナー等による研修・学習、フォーラム等による参画・交流、電話相談や調査研究を行い、男女共同参画意識の普及等を図ります。</p>	<p>男女共同参画・ NPO課 (224-2225)</p>
<p>3 みえの女性活躍推進事業 9,444千円 【(21203) 職業生活等における女性活躍の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) ポストサミットの取組として、女性の活躍につながるプロジェクトを発信するアワードを開催するとともに、さまざまな分野の女性人材の掘り起しやスキルアップ等を行い、女性活躍のロールモデル創出に取り組みます。</p>	<p>男女共同参画・ NPO課 (224-2225)</p>
<p>4 地域女性活躍推進事業 5,962千円 【(21203) 職業生活等における女性活躍の推進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) 女性活躍推進の機運醸成をより一層図るため、「女性の活躍推進三重県会議」への加入促進に引き続き取り組むとともに、国や大学、地域経済団体等で構成する連絡会議を開催します。また、男性の意識改革等につながるフォーラムの開催や市町が実施する女性の活躍推進に資する取組を支援します。</p>	<p>男女共同参画・ NPO課 (224-2225)</p>
<p>5 性犯罪・性暴力被害者支援事業 9,306千円 【(21204) 性別に基づく暴力等への取組】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) 性犯罪・性暴力被害に遭われた方が安心して相談できる相談窓口として「みえ性暴力被害者支援センター よりこ」の運営を継続し、心身の早期回復が図れるよう初期の産婦人科的処置や心理相談、法律相談等の支援を関係機関・団体と連携して行います。また、さまざまな関係機関を通じて、さらに「みえ性暴力被害者支援センター よりこ」の認知度を高めていきます。</p>	<p>くらし・交通安全課 (224-2664)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>〈施策名：(213) 多文化共生社会づくり〉</p> <p>1 多文化共生がもつ力の活用事業 28,526千円 【21301 多文化共生に向けた学習機会等の提供と外国人住民等の生活への支援】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 6 国際化対応費) 「三重県多文化共生社会づくり指針」に基づいて、県内市町や他県等さまざまな主体と連携して、多文化共生社会づくりに取り組みます。また、県内から海外の大学へ留学する留学生や県内の大学等に在籍する外国人留学生等に対して奨学金を給付するなど多文化共生社会づくりに資する人材の育成に取り組みます。</p> <p>(一部新) 2 情報や学習機会の提供事業 9,907千円 【21301 多文化共生に向けた学習機会等の提供と外国人住民等の生活への支援】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 6 国際化対応費) 多言語ホームページ(ポルトガル語、スペイン語、フィリピン語、中国語、英語、日本語)で外国人住民等に必要な行政や制度に関する情報、地域の課題や取組についての情報を提供します。また、NPO、経済団体、行政等のさまざまな主体と連携した多文化共生社会づくりに向けた啓発イベントや、外国人住民による国際理解事業などに取り組みます。</p> <p>3 安全で安心な生活への支援事業 11,474千円 【21301 多文化共生に向けた学習機会等の提供と外国人住民等の生活への支援】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 6 国際化対応費) 医療通訳の育成のための研修の実施、災害時の外国人住民等への支援体制の整備、消費者被害防止のための研修会の開催等、外国人住民等の安全・安心な暮らしに向けた支援を、市町や各種団体等と連携を図りながら進めます。</p>	<p>多文化共生課 (222-5974)</p> <p>多文化共生課 (222-5974)</p> <p>多文化共生課 (222-5974)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>《政策名：学びの充実》</p> <p>〈施策名：(226) 地域に開かれ信頼される学校づくり〉</p> <p>1 私立高等学校等振興補助金 4,779,491千円 【(22604) 私学教育の振興】 (第10款 教育費 第8項 私学振興費 1私学振興費) 公教育の一翼を担う私立学校(小・中・高等学校)において、建学の精神に基づく個性豊かで多様な教育が推進されるよう経常的経費への支援を行います。</p>	<p>私学課 (224-2161)</p>
<p>〈施策名：(228) 文化と生涯学習の振興〉</p> <p>1 文化活動連携事業 19,941千円 【(22801) 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 3文化振興費) 「人材の育成」や「文化の拠点機能の強化」など、「新しいみえの文化振興方針」で定める5つの方向にかかる各種取組について、専門的な視点から評価を行います。また、三重の文化芸術のレベルアップのために、文化振興を担う人材の育成等に取り組みます。</p> <p>2 文化交流機能強化事業 1,963千円 【(22801) 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 3文化振興費) 子どもを中心により多くの方が文化交流ゾーンで楽しく学びきっかけとして、各県立文化施設を巡るスタンプラリーや絵画コンクール、子どもを対象としたアートフェスティバルなど、参加体験型のイベントを実施します。</p> <p>3 豊かな体験活動推進事業 13,167千円 【(22801) 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 3文化振興費) 次代を担う子どもたちの感性を育み、本県の文化の継承、発展につなげるため、芸術家を学校に派遣するなど、本物の文化を体験・体感する機会を提供します。</p>	<p>文化振興課 (224-2176)</p> <p>文化振興課 (224-2233)</p> <p>文化振興課 (224-2233)</p>
<p>(新) 4 宣長サミット開催事業 3,939千円 <事業実施期間：平成29年度> 【(22801) 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 3文化振興費) 伊勢志摩サミットのレガシー(資産)である知名度の向上を最大限に生かして、三重が輩出した世界に評価される偉人である本居宣長をテーマとした宣長サミット(仮称)を開催し、県民がふるさとみえの文化を再認識して磨き上げるとともに、国内外との交流を活性化させる機会を提供します。</p>	<p>文化振興課 (224-2233)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>5 文化会館事業 47,491千円 【(22801) 文化にふれ親しみ、創造する機会の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 8 総合文化センター費) 質の高いオペラ、バレエ等から高い人気を誇る歌舞伎等の伝統芸能まで、多彩で魅力的な文化芸術公演やアウトリーチ活動、人材育成に取り組み、県民が文化芸術にふれ親しむ機会を提供します。</p>	文化振興課 (224-2233)
<p>6 生涯学習センター事業 10,769千円 【(22803) 学びとその成果を生かす場の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 8 総合文化センター費) 多様化・高度化する県民の生涯学習ニーズに応えるため、県内の高等教育機関、各種団体等との連携により、多様な学習機会の提供を行うとともに、地域において生涯学習分野で活動する方々を支援するための研修会を開催します。</p>	文化振興課 (224-2233)
<p>7 総合博物館展示等事業 102,129千円 【(22803) 学びとその成果を生かす場の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 9 博物館費) 県民獣カモシカや人気の鉄道等をテーマにした展覧会、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の開催にちなんだ展覧会等を開催します。また、伊勢型紙等のさまざまなテーマで各種団体と連携して交流展を開催するほか、移動展示、フィールドワーク等のアウトリーチ活動を展開し、三重の自然と歴史・文化の魅力を発信します。</p>	文化振興課 (224-2233)
<p>8 美術館展示等事業 88,141千円 【(22803) 学びとその成果を生かす場の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 10 美術館費) 開館35周年を記念して、巨匠の絵画等の名作を紹介する展覧会をはじめ、世界的な現代アートや三重県が輩出した偉人である本居宣長の書画作品を紹介する展覧会等を開催するとともに、地域と連携し、移動美術館や出前講座、アートの視点で地域の魅力を発見するセミナー等に取り組み、多くの県民が美術にふれ親しむ機会を提供します。</p>	文化振興課 (224-2233)
<p>9 斎宮歴史博物館展示・普及事業 9,819千円 【(22803) 学びとその成果を生かす場の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 11 斎宮歴史博物館費) ジュニアサミットで関心を集めた平安ファッション等を紹介する展覧会や人気の「モノノケ」をテーマとした展覧会等を開催するとともに、歴史講座等を実施し、国史跡斎宮跡の魅力発信に取り組みます。</p>	文化振興課 (224-2233)

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>10 齋宮を核とした平安文化活用発信事業 20,022千円 【(22803) 学びとその成果を生かす場の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 11齋宮歴史博物館費) 発掘調査の公開、発掘体験、巡回シンポジウムなど、地域と連携して、「さいくう平安の杜」をはじめとする史跡齋宮跡の魅力を学び体感する機会を提供するとともに、県内大学と連携し、発掘調査を通じた人材の育成等に取り組みます。</p>	<p>文化振興課 (224-2233)</p>
<p>11 図書館管理運営事業 157,858千円 【(22803) 学びとその成果を生かす場の充実】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 8総合文化センター費) 全県域に図書館サービスを提供するため、市町立図書館等と構築した図書館総合情報ネットワークや図書の相互貸借にかかる物流ネットワークを適切に運用するとともに、市町立図書館等に対して先進的な取組事例を紹介するなどの支援を行います。</p>	<p>文化振興課 (224-2233)</p>

政策名、施策名及び事業の内容	担当課・ 電話番号
<p>《政策名：希望がかなう少子化対策の推進》</p> <p>〈施策名：(233) 子育て支援と家庭・幼児教育の充実〉</p> <p>1 私立高等学校等就学支援金交付事業 1,772,897千円 【(23302) 子どもの貧困対策の推進】 (第10款 教育費 第8項 私学振興費 1私学振興費) 私立学校に通う子どもたちが安心して学べるよう、保護者等の経済的負担の軽減を行うため、助成を行います。</p>	<p>私学課 (224-2161)</p>
<p>《政策名：地域の活力の向上》</p> <p>〈施策名：(255) 協創のネットワークづくり〉</p> <p>1 NPO活動支援推進事業 5,593千円 【(25501) 県民の社会参画の促進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) NPO法に基づく認証・認定事務、設立の手续や会計実務等に係る相談・指導を適切に行うとともに、NPO法改正の周知を図ります。</p> <p>2 みえ県民交流センター指定管理事業 29,272千円 【(25501) 県民の社会参画の促進】 (第2款 総務費 第5項 生活文化費 1生活対策費) みえ県民交流センターの管理・運営を行うとともに、市民活動団体に関する情報の収集・発信や、NPO法人の運営基盤強化のための研修、中間支援団体向けの講座などにより、県民の皆さんの理解と支援を広げ、市民活動を促進します。</p>	<p>男女共同参画・ NPO課 (222-5981)</p> <p>男女共同参画・ NPO課 (222-5981)</p>